

リンドウを長く楽しむ方法

リンドウは比較的、日持ちの良い花です。
お手入れをするとより長く楽しむことができます。



■ 水揚げをする

下の葉を取りのぞき、水の中で茎を斜めに切りましょう。

■ お気に入りの花瓶や器にいける

使う前に器をきれいに洗い、
水と少しの栄養剤を入れましょう。

■ 飾って楽しむ

直射日光やエアコンの風が
直接あたる場所をさけて置きましょう。

■ お手入れをする

定期的にお水をかえましょう。
このとき古くなった花はとりのぞきましょう。

山口県花卉園芸推進協議会
事務局 山口県花卉園芸農業協同組合
〒751-0816 山口県下関市棕野町3丁目8番18号
TEL/083-231-4711 FAX/083-250-8515

山口県農林総合技術センター
花き振興センター
〒742-0033 山口県柳井市新庄500-1
TEL/0820-24-1801 FAX/0820-22-2822

西京シリーズは
“やまぐちブランド”に登録されています。



山口県で生産される農林水産物及び主な原材料が
山口県産100%の加工品を対象に、味や品質を重視した
独自の基準を設けて厳選し、登録した商品です。



やまぐちオリジナルリンドウPR動画

西京シリーズ

やまぐちオリジナルリンドウ

アレンジメント

「西京シリーズ」は仏花としてだけでなく、
カジュアルなアレンジにも使えるリンドウです。



「西京シリーズ」は、山口県で生まれたオリジナルリンドウです。特徴は、これまでのリンドウにはなかった、鮮やかな青紫の花色。国内で最も開花の早い「西京の初夏」に続き5種類のオリジナルリンドウがご家庭に涼やかさと彩りを添えます。

しよか
西京の初夏

平成26年度 品種登録 第24091号



国内で最も早い5月から花が咲きます。鮮やかな青紫色の花は日持ちが良く、長く楽しむことができます。

すずかぜ
西京の涼風

平成29年度 品種登録 第26410号



初夏に続いて6月から花が咲きます。他の品種に比べて生育が旺盛で、濃い青紫色の花がたくさんつきボリューム感があります。

なつぞら
西京の夏空

平成29年度 品種登録 第26413号



涼風に続いて7月から花が咲きます。茎が太くなる傾向があり、一本でも豪華に見えます。花色は涼しげな透明感のある青色で、夏の暑さに強く、長く楽しむことができます。

しらつゆ
西京の白露

令和3年度 品種登録 第28775号



9月のお彼岸を中心に花が咲きます。白い花の先端が青色でふちどられた個性的な色合いを楽しめます。花がたくさんつきボリューム感があります。

ずいりん
西京の瑞雲

令和2年度 品種登録出願公表



オリジナルリンドウの中で最も遅い、9月のお彼岸頃から10月に花が咲きます。「エゾリンドウ」と「ササリンドウ」のハイブリッド品種で、深みのある青紫色の花は、先端がしっかりと開きボリューム感があります。

■ 各品種の開花期

「西京の初夏」は国内で最も早い5月下旬から6月下旬にかけて開花。全国に先駆けて出荷が始まります。それに続き、その他4種のオリジナルリンドウが10月まで出荷されます。

— 西京の初夏(促成・半促成) — 西京の初夏 — 西京の涼風 — 西京の夏空 — 西京の白露 — 西京の瑞雲

